

第31回

日本ホスピス在宅ケア研究会

全国大会 in 淡路島

学ぶ・楽しむ在宅ホスピス
—国生みの島からの発信—

The Japanese Society for Hospice and Home Care

日時 令和6年
10月26日(土)・27日(日)

場所 淡路夢舞台国際会議場

◆ 特別講演

柏木 哲夫

(淀川キリスト教病院名誉ホスピス長 旧五色町出身)

◆ 教育講演

木澤 義之

(筑波大学医学医療系教授)

浜中 和子

(がん患者団体支援機構理事長)

藤井 正彦

(神戸低侵襲がん医療センター院長 旧東浦町出身)

奥津 文子

(関西看護医療大学教授 淡路市)

[会 長] 梅木 雅彦 (梅木外科医院 洲本市)

[事務局] 梅木外科医院

〒656-0013 兵庫県洲本市下加茂1丁目1-88

E-mail: nichihos.awaji@gmail.com

[共 催] 公益財団法人在宅医療助成 勇美記念財団



大会WEBサイトは
こちらから

5.29

大会長挨拶

Greeting

この度第31回日本ホスピス・在宅ケア研究会全国大会 in 淡路島の大会長を拝命しました梅木雅彦です。ご存知の方も多いと思いますが淡路島は今は関西の一大リゾート地となっており、休みの日には神戸・大阪等から多くの観光客を迎えています。本研究会が理事・会員に関西人が多いこともあり「ぜひ淡路島で全国大会を！」ということでもまず開催地が決定、淡路島在住の本会役員が私一人しか居らず私が大会長を拝命した次第です。従いまして、大会長はあくまでも「淡路島」であり、私は皆様が気持ち良く楽しく学べる研究会となるようにする事務局長と自認しています。されど淡路島を侮ること勿れ、2023年阪神タイガースがぶっちぎりのセ・リーグ優勝をしたのは「淡路島」のおかげです。

さて淡路島には、淡路島から日本が生まれたという国生み神話というものがあります。「古事記」の冒頭に記載されているのですが、淡路島が日本発祥の地かどうかはさておき、この研究会が皆様楽しく学べる場になることを目標にテーマを「学ぶ、楽しむ在宅ホスピス～国生みの島からの発信」としました。

特別講演は淡路島の旧五色町ご出身の柏木哲夫さん（淀川キリスト教病院名誉ホスピス長）に「ホスピスのこころ」というタイトルでお話いただき、その他も淡路島にゆかりのある方々に教育講演等をお願いしています。国生みの島からも色々発信をさせていただく予定ではありますが、本大会がみんながそれぞれの経験・情報等を教え、みんなで学びあう場になることが出来ればと祈念しております。

また会場の淡路夢舞台には、国営明石海峡公園・あわじグリーン館（国内最大級の温室）・百段苑（階段状に並ぶ百個の花壇）などがあり、また車の利用が可能ならちょっと足を伸ばすとあわじ花さじき（眼下に大阪湾が広がる山の上の広大なお花畑）、北淡震災記念公園（阪神・淡路大震災の震源地）、アクアイグニス淡路島（海に面した「癒し」と「食」をテーマとした複合型天然温泉リゾート）といった観光スポットにも行くことも可能ですので、研究会での頭の疲れを癒すには最適かと思っています。

最後に、皆様には宿泊・交通等で非常なご不便をおかけすることになると思いますが、実行委員・スタッフ等で知恵を絞り精一杯頑張りますのでどうかよろしくお願い致します。

第31回日本ホスピス・在宅ケア研究会全国大会 in 淡路島

大会長 **梅木 雅彦**
(梅木外科医院)

